

2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2020年11月4日

上場会社名 株式会社ファンケル 上場取引所 東
 コード番号 4921 URL <https://www.fancl.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員CEO (氏名) 島田 和幸
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画室長 (氏名) 松本 浩一 (TEL) 045-226-1200
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日
 配当支払開始予定日 2020年12月 4日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有(機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	54,265	△18.0	4,878	△45.2	4,986	△44.5	3,573	△39.1
2020年3月期第2四半期	66,203	9.8	8,896	25.6	8,983	25.3	5,872	21.1

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 3,548百万円 (△39.2%) 2020年3月期第2四半期 5,840百万円 (20.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	29.63	29.50
2020年3月期第2四半期	48.93	48.51

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	94,288	68,637	72.3
2020年3月期	94,478	67,138	70.4

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 68,132百万円 2020年3月期 66,546百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	17.00	—	17.00	34.00
2021年3月期	—	17.00			
2021年3月期(予想)			—	17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	120,000	△5.4	13,000	△8.0	13,200	△7.8	9,000	△9.9

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年3月期2Q	130,353,200株	2020年3月期	130,353,200株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	9,690,048株	2020年3月期	9,794,956株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2021年3月期2Q	120,616,163株	2020年3月期2Q	120,013,267株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 4 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の売上高は、新型コロナウイルス感染症の影響による国内およびインバウンド需要の落ち込みに加え、前年同期は消費増税前の駆け込み需要があったことにより、主力の化粧品関連事業、栄養補助食品関連事業が減収となり、全体では54,265百万円(前年同期比18.0%減)となりました。営業利益は、販売費及び一般管理費において、広告宣伝費の効率的な使用に努めたほか、販売手数料などの変動費が減少したものの、売上減による売上総利益の減少などにより、4,878百万円(前年同期比45.2%減)となりました。経常利益は4,986百万円(前年同期比44.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,573百万円(前年同期比39.1%減)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 化粧品関連事業

売上高

化粧品関連事業の売上高は、30,349百万円(前年同期比23.9%減)となりました。

	2020年3月期 前第2四半期連結累計期間		2021年3月期 当第2四半期連結累計期間		伸び率 (%)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	
ファンケル化粧品	32,096	80.5	22,986	75.7	△28.4
アテニア化粧品	6,431	16.1	5,905	19.5	△8.2
boscia(ボウシャ)	931	2.3	1,121	3.7	20.4
その他	444	1.1	335	1.1	△24.6
合計	39,903	100.0	30,349	100.0	△23.9

	2020年3月期 前第2四半期連結累計期間		2021年3月期 当第2四半期連結累計期間		伸び率 (%)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	
通信販売	14,864	37.3	15,842	52.2	6.6
店舗販売	16,578	41.5	7,438	24.5	△55.1
卸販売他	4,911	12.3	3,659	12.1	△25.5
海外	3,547	8.9	3,408	11.2	△3.9
合計	39,903	100.0	30,349	100.0	△23.9

ファンケル化粧品は、店舗販売から通信販売への積極的な誘導や、外部通販の大幅な伸長により通信販売は増収となったものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、店舗販売、卸販売他および海外が減収となり、22,986百万円(前年同期比28.4%減)となりました。

アテニア化粧品は、中国向け越境ECを強化している海外が増収となったものの、新型コロナウイルス感染症により店舗販売が減収となり、5,905百万円(前年同期比8.2%減)となりました。

boscia(ボウシャ)は、新型コロナウイルス感染症の影響により、化粧品専門店や百貨店などへの販売が減少したものの、ECチャネルを強化したことなどにより、1,121百万円(前年同期比20.4%増)となりました。

営業損益

損益面では、広告宣伝費の効率的な使用や、販売手数料などの変動費が減少したものの、売上減による売上総利益の減少などにより、営業利益は3,091百万円(前年同期比58.9%減)となりました。

② 栄養補助食品関連事業

売上高

栄養補助食品関連事業の売上高は、19,485百万円(前年同期比15.1%減)となりました。

	2020年3月期 前第2四半期連結累計期間		2021年3月期 当第2四半期連結累計期間		伸び率 (%)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	
通信販売	7,756	33.8	8,655	44.4	11.6
店舗販売	6,941	30.2	3,589	18.4	△48.3
卸販売他	7,022	30.6	5,746	29.5	△18.2
海外	1,241	5.4	1,494	7.7	20.4
合計	22,962	100.0	19,485	100.0	△15.1

店舗販売から通信販売への積極的な誘導や、定期購入サービスの強化および外部通販の大幅な伸長により通信販売が増収となったほか、中国向け越境ECが好調で海外が増収となりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、店舗販売および卸販売他が減収となりました。

営業損益

損益面では、売上減により売上総利益が減少したものの、広告宣伝費の効率的な使用や、販売手数料などの変動費の減少などにより、営業利益は2,410百万円(前年同期比10.4%増)となりました。

③ その他関連事業

売上高

その他関連事業の売上高は、4,429百万円(前年同期比32.7%増)となりました。

	2020年3月期 前第2四半期連結累計期間		2021年3月期 当第2四半期連結累計期間		伸び率 (%)
	金額 (百万円)		金額 (百万円)		
発芽米	971		1,058		9.0
青汁	1,189		1,185		△0.4
その他	1,176		2,185		85.8
合計	3,337		4,429		32.7

内食需要の増加や、健康意識の高まりなどにより発芽米が増収となったことに加え、不織布マスクの販売などによりその他が増収となりました。

営業損益

損益面では、売上増による売上総利益の増加などにより、営業利益は227百万円(前年同期比79.6%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産は、前連結会計年度末に比べて189百万円減少し、94,288百万円となりました。この要因は、流動資産の減少2,189百万円および固定資産の増加2,000百万円であります。流動資産の減少の主な要因は、現金及び預金の減少2,288百万円であります。固定資産の増加の主な要因は、有形固定資産の増加1,939百万円であります。

負債は、前連結会計年度末に比べて1,688百万円減少し、25,651百万円となりました。この要因は、流動負債の減少1,646百万円であります。流動負債の減少の主な要因は、未払法人税等の減少715百万円および未払消費税等の減少などによる流動負債「その他」の減少692百万円であります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて1,498百万円増加し、68,637百万円となりました。この主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益計上による利益剰余金の増加3,573百万円および配当金の支払いによる利益剰余金の減少2,049百万円であります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末から1.8ポイント上昇し、72.3%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」といいます。)は25,702百万円となり、前連結会計年度末より2,288百万円減少いたしました。

当第2四半期連結累計期間の各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は2,637百万円(前年同期は5,977百万円の収入)となりました。この内訳の主なものは、税金等調整前四半期純利益4,813百万円および減価償却費1,761百万円などによる増加と、その他の流動負債の増減額1,499百万円および法人税等の支払額1,945百万円などによる減少であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は2,819百万円(前年同期は3,721百万円の支出)となりました。この内訳の主なものは、有形固定資産の取得による支出2,470百万円および無形固定資産の取得による支出399百万円などによる減少であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は2,081百万円(前年同期は8,371百万円の収入)となりました。この内訳の主なものは、配当金の支払額2,047百万円などによる減少であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向等を踏まえ、2020年8月4日の決算発表時に公表した2021年3月期通期(2020年4月1日～2021年3月31日)の業績予想を以下のとおり修正いたしました。

(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想	百万円 127,000	百万円 14,500	百万円 14,600	百万円 10,000	円 銭 82.88
今回修正予想	120,000	13,000	13,200	9,000	74.59

厳しい環境下においても、期初に発表した通期の連結業績予想を達成すべく、追加的な売上拡大策の実行と、広告宣伝費、固定費を中心とした経費の削減・効率化を推し進めるものの、新型コロナウイルス感染症の長期化により、下期もインバウンド需要の回復が見込めないことや、国内外の店舗の回復の遅れなどから、売上高および各利益は前回予想を下回る見通しです。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	27,991	25,702
受取手形及び売掛金	12,114	11,630
商品及び製品	5,602	5,994
原材料及び貯蔵品	6,579	6,696
その他	1,274	1,338
貸倒引当金	△264	△254
流動資産合計	53,296	51,106
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	30,380	30,681
減価償却累計額及び減損損失累計額	△16,983	△17,266
建物及び構築物（純額）	13,396	13,415
機械装置及び運搬具	11,503	11,649
減価償却累計額及び減損損失累計額	△7,863	△8,273
機械装置及び運搬具（純額）	3,639	3,375
工具、器具及び備品	8,886	9,269
減価償却累計額及び減損損失累計額	△7,509	△7,721
工具、器具及び備品（純額）	1,377	1,548
土地	14,143	14,143
リース資産	294	259
減価償却累計額及び減損損失累計額	△141	△127
リース資産（純額）	152	131
建設仮勘定	2,616	4,650
有形固定資産合計	35,324	37,264
無形固定資産		
その他	2,246	2,208
無形固定資産合計	2,246	2,208
投資その他の資産		
投資有価証券	226	226
その他	3,383	3,482
投資その他の資産合計	3,609	3,708
固定資産合計	41,181	43,181
資産合計	94,478	94,288

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,918	2,581
未払法人税等	2,387	1,672
賞与引当金	1,306	1,334
ポイント引当金	1,918	2,002
資産除去債務	4	2
役員賞与引当金	116	103
その他	7,084	6,391
流動負債合計	15,735	14,089
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	10,200	10,175
退職給付に係る負債	777	770
資産除去債務	434	444
その他	192	171
固定負債合計	11,604	11,561
負債合計	27,339	25,651
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,795	10,795
資本剰余金	11,706	11,706
利益剰余金	64,260	65,658
自己株式	△19,938	△19,725
株主資本合計	66,823	68,434
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	52	31
退職給付に係る調整累計額	△329	△332
その他の包括利益累計額合計	△277	△301
新株予約権	592	504
純資産合計	67,138	68,637
負債純資産合計	94,478	94,288

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	66,203	54,265
売上原価	18,433	16,462
売上総利益	47,769	37,802
販売費及び一般管理費	38,873	32,924
営業利益	8,896	4,878
営業外収益		
受取利息	26	25
受取配当金	0	0
受取賃貸料	24	75
受取保険金	46	-
雑収入	59	43
営業外収益合計	157	145
営業外費用		
固定資産賃貸費用	6	6
貸倒引当金繰入額	0	1
為替差損	8	16
社債発行費	44	-
雑損失	11	13
営業外費用合計	70	37
経常利益	8,983	4,986
特別利益		
固定資産売却益	0	1
退職給付制度移行益	36	-
助成金収入	-	482
その他	-	3
特別利益合計	36	487
特別損失		
固定資産売却損	1	-
固定資産除却損	11	41
減損損失	4	-
店舗閉鎖損失	44	-
新型コロナウイルス感染症関連損失	-	617
その他	2	0
特別損失合計	63	660
税金等調整前四半期純利益	8,956	4,813
法人税、住民税及び事業税	2,909	1,246
法人税等調整額	174	△6
法人税等合計	3,083	1,240
四半期純利益	5,872	3,573
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,872	3,573

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	5,872	3,573
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△33	△20
退職給付に係る調整額	0	△3
その他の包括利益合計	△32	△24
四半期包括利益	5,840	3,548
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,840	3,548
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	8,956	4,813
減価償却費	1,533	1,761
減損損失	4	-
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1	△8
賞与引当金の増減額 (△は減少)	46	28
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	34	△12
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	223	84
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△33	△12
受取利息及び受取配当金	△26	△26
為替差損益 (△は益)	14	21
固定資産売却損益 (△は益)	1	△1
固定資産除却損	11	41
店舗閉鎖損失	44	-
社債発行費	44	-
受取保険金	△46	-
助成金収入	-	△482
新型コロナウイルス感染症関連損失	-	617
売上債権の増減額 (△は増加)	△348	468
たな卸資産の増減額 (△は増加)	71	△518
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△111	△163
その他の固定資産の増減額 (△は増加)	4	5
仕入債務の増減額 (△は減少)	△947	△331
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△208	△1,499
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	-	△0
その他	38	△67
小計	9,304	4,717
利息及び配当金の受取額	1	1
法人税等の支払額	△3,375	△1,945
助成金の受取額	-	482
新型コロナウイルス感染症関連損失の支払額	-	△617
その他	46	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,977	2,637

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,321	△2,470
有形固定資産の売却による収入	0	2
無形固定資産の取得による支出	△384	△399
貸付金の回収による収入	50	-
その他の支出	△116	△99
その他の収入	50	147
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,721	△2,819
財務活動によるキャッシュ・フロー		
転換社債型新株予約権付社債の発行による収入	10,205	-
自己株式の処分による収入	0	0
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△1,796	△2,047
その他	△37	△33
財務活動によるキャッシュ・フロー	8,371	△2,081
現金及び現金同等物に係る換算差額	△23	△26
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	10,604	△2,288
現金及び現金同等物の期首残高	18,635	27,991
現金及び現金同等物の四半期末残高	29,239	25,702

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	化粧品 関連事業	栄養 補助食品 関連事業	その他 関連事業 (注) 1			
売上高						
外部顧客への売上高	39,903	22,962	3,337	66,203	—	66,203
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	39,903	22,962	3,337	66,203	—	66,203
セグメント利益	7,531	2,183	126	9,840	△944	8,896

(注) 1 「その他関連事業」は、雑貨、装身具類、肌着類、発芽米、青汁等で構成されております。

2 セグメント利益の調整額△944百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれており、その主なものは、報告セグメントに帰属しない親会社本社の総務部門等に係る費用であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	化粧品 関連事業	栄養 補助食品 関連事業	その他 関連事業 (注) 1			
売上高						
外部顧客への売上高	30,349	19,485	4,429	54,265	—	54,265
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	30,349	19,485	4,429	54,265	—	54,265
セグメント利益	3,091	2,410	227	5,729	△851	4,878

(注) 1 「その他関連事業」は、雑貨、装身具類、肌着類、発芽米、青汁等で構成されております。

2 セグメント利益の調整額△851百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれており、その主なものは、報告セグメントに帰属しない親会社本社の総務部門等に係る費用であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。